

ダイレクト/リフレクティングスピーカーシステム

201V

取扱説明書

この度は 201V をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、必要なときにすぐご覧になれるように大切に保管しておくことをおすすめいたします。



※説明の便宜上、写真のスピーカーのグリルを外していますが、製品のグリルは取り外すことができません。

※説明の便宜上、イラストは実物と異なることがあります。

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。
以下の内容に反した使用により損害が発生した場合、当社は責任を負いかねます。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

表示例



△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。(左図の場合は分解禁止を意味します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

 警告		●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードをくぎやステッフルで固定したり、製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。
		●スピーカー内部に金属片や異物などを入れないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。
		●スピーカーコードを熱器具の近くや直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災の原因となります。
		●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまりで転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
		●<本製品>を分解したり改造しないでください。破損や火災の原因となります。
		●熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。

 注意		●ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所は避けて置いてください。また、設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。
		●スピーカーを高いところに設置される場合には、足場が不安定になりますので作業には十分ご注意ください。けがや事故の原因となります。
		●定格を超える信号を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
		●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。
		●取付金具をご使用になる場合は、ご使用になるスピーカーに対応しているボーズ社製の金具をご使用ください。他メーカーの金具や、対応外の金具を使用するとスピーカーの破損や落下のおそれがあります。
		●窓を開けきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

特 長

生演奏の感動を再現するボース独自のダイレクト/リフレクティングとステレオ・エブリウェア

リスニングルームという空間を無反射で届く直接音と特定の割合と角度で壁面などに反射させた間接音で満たすことで、空間全体にステレオイメージを提供。どこで聴いてもしっかりと音像が定位し、ステージが目の前に広がるような臨場感を実現します。

直接音と間接音の理想的なバランスを実現するツイーターとスペイシャル・ディスパージョンレンズ

リスナーに向けられたターゲット・ツイーターがシャープな音像定位を実現し、ウーファーが空間全体に音のエネルギーを拡散することで、理想的な間接音場を生み出します。また、ツイーターに採用されたリング状のディフューザーが、位相を整えてスムーズなレスポンスを実現しています。

小型ながら高品位な低音再生を可能にしたウーファーとユニークなポート形状

内容積はそのままに、従来より約14%小型化したエンクロージャー内に大振幅に対応した16cmダイナミック型ウーファーを採用。また、空気抵抗まで計算に入れたフレアード・スロットポートが、よりパワフルになったウーファーの背面エネルギーを効率良く活用し、低音再生に必要な多量な空気量とスピードをコントロール。ポートノイズの発生を抑えながら、歯切れのいい豊かな低音を提供します。

軽量・強固なうえにデザイン性の高いエンクロージャー

成型樹脂のフロントバッフルとバックパネルをパーティクルボードで取り囲む形と併せ、背面ポートは連結されてネジで締め付けたクランプ構造を採用。箱鳴りを防止するとともに、エンクロージャーの強化も実現しています。また、実用性だけでなく、前面グリルをカーブさせたエンクロージャーは、これまでの201シリーズにないスタイリッシュなデザインに仕上がっています。

防磁対応とプロテクション回路

ウーファー、ツイーターとも防磁仕様を施しており、ホームシアターのフロント用スピーカーとしての使用も可能。また、プロテクション回路が大音量やマイクの落下等からもドライバーの破損を防止し、カラオケなどの業務用での使用にも十分対応しています。

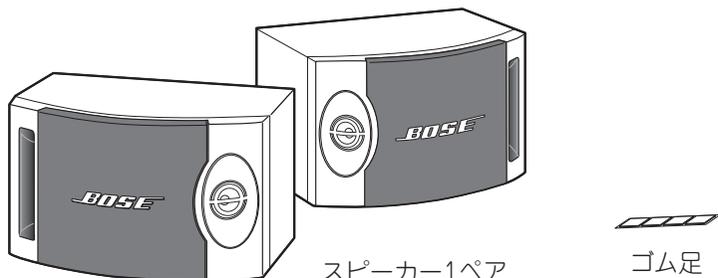
スピーカーの防磁について

このスピーカーは、防磁型になっています。通常のスピーカーは、ブラウン管式テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなど影響が生じる場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置の可能なスピーカーです。ただし、テレビやモニターなどへの設置のしかたによっては、画面に色ムラなど影響が生じる場合があります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを十分離し、テレビの電源を切り、15分から30分の間隔を空けてから再度テレビの電源を入れてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が生じる場合には、スピーカーをさらにテレビから離してご使用ください。

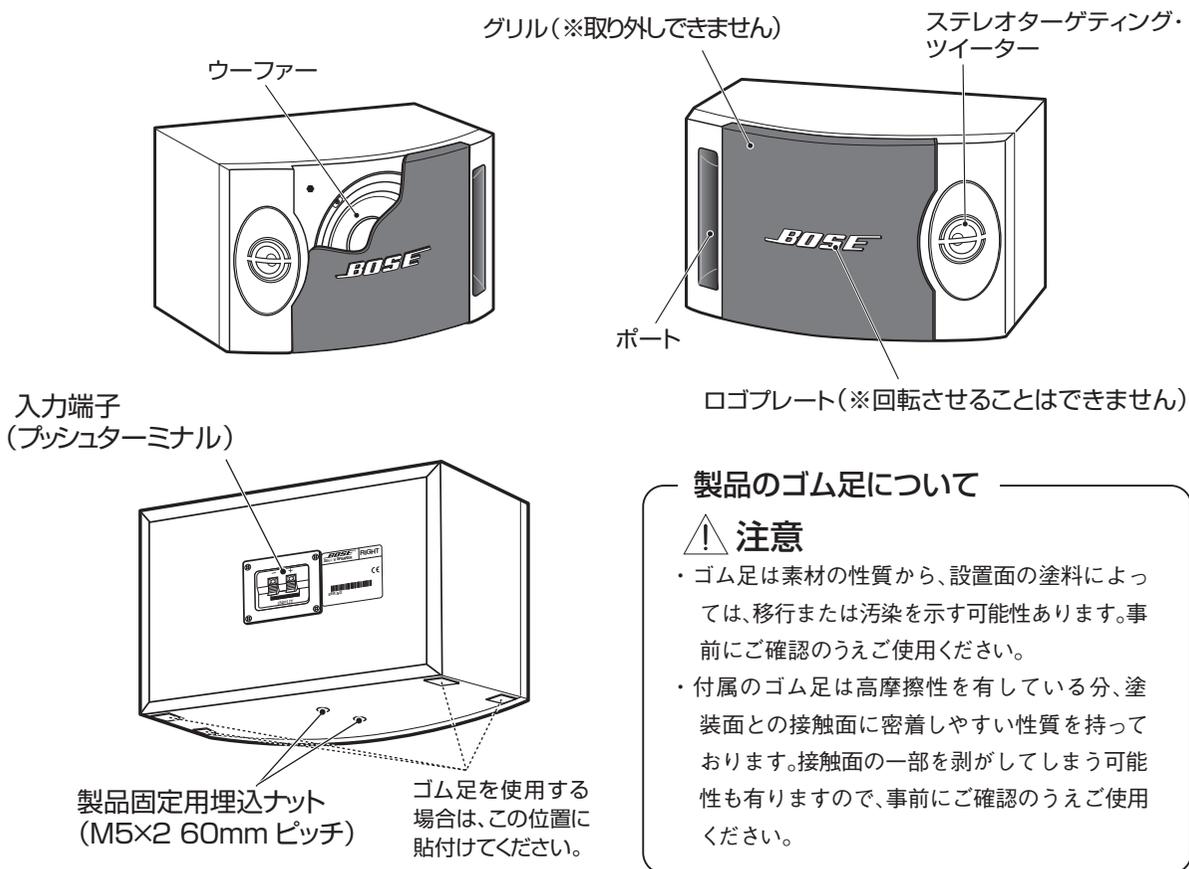
開梱時のご注意

◆ 内容物を確認してください ◆

もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はおやめください。また、箱や梱包材は、後日の修理メンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。
※スピーカーコードは付属しておりませんので、別途お求めください。



各部の名称



注意

このスピーカーのグリルは無理に外そうとすると、ケガをしたり、製品を破損させるおそれがあります。

接続と設置について

◆ 設置について ◆

スピーカーの再生音は、スピーカーを設置する場所や、リスニングルームの状況などに大きく影響されます。より良い再生音が得られるよう次の点を考慮しうえ、設置してください。

- できるだけ遮音された静かな部屋でご使用ください。
- スピーカーは聴取される耳の高さとほぼ同じになるよう設置するのが理想です。
- 音質は、部屋の音響特性によって変化します。室内に吸音処理をすることによって周波数特性に対する残響時間のばらつきを抑え、良好な再生音を得ることができます。
- スピーカーの正面にガラス戸や壁面などがあると、音の反射や共振が起きやすくなります。この場合、カーテンや厚手の布などをかけて、吸音処理することをお奨めします。
- スピーカーを硬い床などに直接置いてご使用されますと、音の反射や共振が起きやすくなります。この場合、じゅうたんを敷くことによって、防止することができますが、じゅうたんの厚みや質によっては、中高域が吸収され過ぎることがありますのでご注意ください。
- ステレオ再生の場合、左右のスピーカーができるだけ同じ音響条件になるよう設置してください。極端に左右の条件が異なると、音像の定位がぼやけたり、定まらない音になる場合があります。



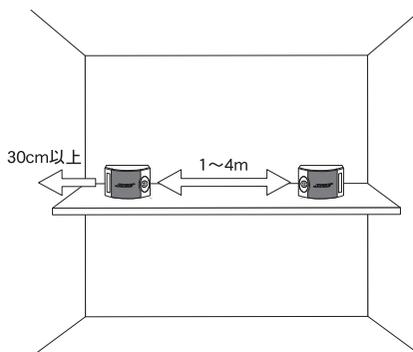
注意

棚などに製品を置く場合、振動でスピーカーが落下すると、けがや事故の原因となります。すべり落ちてこないような加工を棚などに施してください。

◆ 設置時の壁からの距離について ◆

図のように壁からの距離をとって設置することをお奨めします。

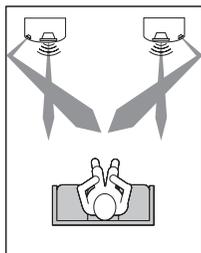
- 棚に置いて使用する例



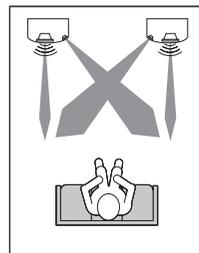
◆ ツイーターの向きについて ◆

- ステレオターゲットング・ツイーターが外側になるように設置すると、空間印象の優れた広がり感のある音場再生が楽しめます。
- 左右に対称な壁が無かったり、家具等が不均等に配置された場合、または、シャープな音像が必要な場合には、ステレオターゲットング・ツイーターが内側になるように設置します。

ツイーターを外側に設置した場合



ツイーターを内側に設置した場合

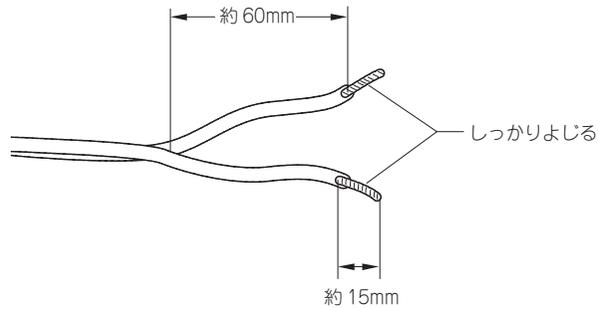


※ツイーターを内側にしたり、外側にしたりする場合、スピーカーの天地を逆さにするのではなく、左右のスピーカーを入れ替えるようにしてください。

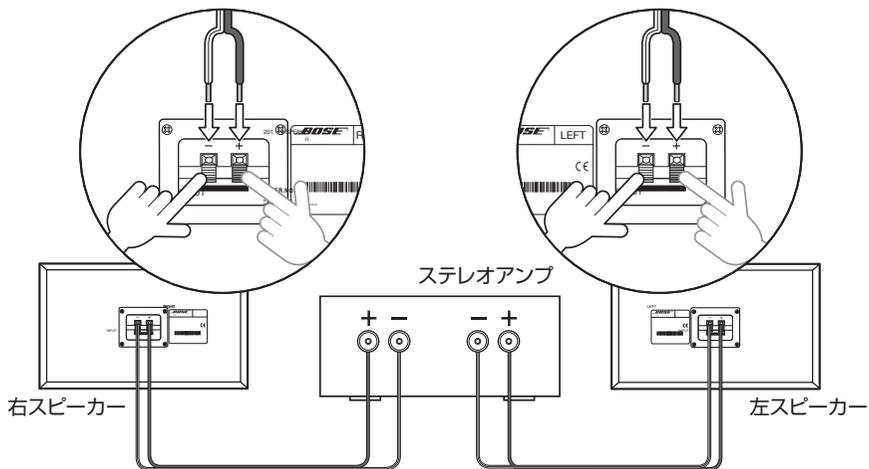
◆ 配線について ◆

ご注意

- 事故防止のため、スピーカーとアンプを接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。
 - スピーカーの裏面にある入力端子とアンプの出力端子を、スピーカーコードで接続してください。
- ※スピーカーコードは、付属されておきませんので、別途ご用意ください。
スピーカーコードは、図のように先端の被覆をむいておきます。



スピーカーコードは、スピーカーの入力端子の + 側 (赤) と、アンプの出力端子の + 側を、スピーカーの - 側 (黒) と、アンプの - 側を接続してください。



スピーカーのお手入れについて

- 汚れやホコリは、柔らかい布で、から拭きをしてください。
- 汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水にやわらかい布を浸し、硬く絞ってから汚れを拭きとり、別の乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようご注意ください。

仕 様

ユ ニ ッ ト	5cmステレオターゲティング・ツイーター 16.5cmウーファー
インピーダンス	6Ω
定格入力	60W rms (IEC 268-5)
防磁方式	シールド方式
外形寸法	350 (W) × 204 (H) × 220 (D) mm
質 量	4.8kg

保証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

お問い合わせ先

故障、修理、製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社 カスタマーサービス
お客様専用ナビダイヤル  0570-080-021

修理品のお送り先

ボーズ株式会社 サービスセンター
〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル
※修理品をご送付いただく際の電話番号は、上記ナビダイヤルをご記入ください

ボーズ株式会社 <http://www.bose.co.jp/>
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町16-17 渋谷ガーデンタワー 5階

BOSE
Better sound through research

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承願います。